



## 第5号

※ホームページは「鶴川第二小学校」で検索してください。  
学校日記、各種おたより、学校情報等がご覧になれます。

### 一学期の終わり ~ありがとうございました~

校長 安部 貴史

猛暑が続いています。健康や安全に気を付けながらの日々ですが、一学期が今日で終了します。保護者、地域の皆様には、教育活動を支えていただきました。ありがとうございました。

7月3日に、創立60周年式典を挙行することができました。式典の中では、児童代表として出席している6年生が、学校が保護者、地域の方の思いに支えられてできた過程について、紙芝居を語るように歌声と演技で表現しました。皆様の思いを受け止め、そして、学校創立の思いを受け継いだ式典になりました。

本校は、2029年度より統合して新校として出発をすることとなりますが、今まで積み重ねてきた歴史を踏まえて、よりよい学校にしていくために、前を向いて考え、すすんでまいります。

さて、一学期の学校での活動は、本日で終了します。終業式では、「何をするにもまず、やってみること、全力を尽くして取り組むこと」「よく考えて活動に取り組むこと」「自分も身の回りの人も互いのことを大切にすること」ができたかどうかを振り返るように、そして、今の自分を受け止めて、目標を考え、夏休みを健康、安全に、そして充実したものにすることを話しました。

個々の力を発揮し高めるためには、一人一人が互いを認め、大切にすること、その上で、力を尽くして取り組むことが必要です。うまくできたかどうかとともに、どこまで自分が取り組めたのかを考えていくことが次につながります。今の自分を受け止め、次に向かっていくことが大切です。

6週間の夏休みです。健康、安全が基盤となります。今年は、来週26日からパリオリンピックが開催されます。アスリートが力を尽くす姿は、心を動かされます。子供たちも、自分から取り組むものを一つでも挑戦していくことで、充実した休みとしていくことを願っています。

最後になりますが、一学期の本校の教育活動へのご理解とご協力に、改めて御礼申し上げます。

ありがとうございました。健康に、安全に、よい夏をお過ごしください。

#### 創立60周年記念式典

7月3日(水)に、町田市長 石阪丈一様をはじめ、市教育委員会、地域の皆様、歴代校長、旧PTA、旧教職員等、今まで学校を支えていただいていた方にご臨席いただき、無事式典を挙行了しました。

創立60周年記念事業の実行委員の皆様、PTA保護者の皆様には、準備の段階より本事業をすすめるために、多くのお知恵をいただき、お力をいただきました。ありがとうございました。

#### 夏季休業日(7月21日(日)~8月31日(土))

※7月20日は、土曜日、9月1日は、日曜日でお休みです。

夏は、子供たちにとって楽しみも増える季節である一方で、気を付けるべきこともその分多くなります。成長過程にある子供の生活をご家庭で話し合い、目標をもって過ごしていければよいと考えています。

「健康、安全、充実」をキーワードとして過ごしていただけると幸いです。

健康…生活のリズムを整えること、運動、水分補給を行うこと等、熱中症にも気を付けましょう。なお、感染症については、新型コロナウイルスによるものもありますが、それ以外にも気を付けていく必要があります。うがいや手洗い、換気等にも引き続き気を付けるようにしてください。

安全…自転車の乗り方(ヘルメットの着用等)に加え、歩行についてもご確認ください。被害者にも加害者にもならないように、ご家庭でもルールの確認をお願いします。

※SNSに関する被害やトラブルも発生しやすい時期です。改めてご家庭での約束を確認してください。充実…夏休みだからこそ、とあまりこだわらず、少しでも自分からやってみようと思えるもの、継続できるもの等を考えられると、それが充実につながります。

#### <学校閉庁日> 8月10日(土)~8月15日(木)

この期間、完全機械警備になるため、校内には入ることができません。

緊急の場合は、警察等へ連絡してください。閉庁日終了後、学校へご連絡ください。

#### <二学期始業式> 9月2日(月)

登校 8:15~8:25(通常のとおり) 持ち物等は、各学年のお便り等でご確認ください。

## 児童の持ち物について

7月に入り、猛暑が続きました。正門前であいさつをしていると、手持ちの扇風機を持っている児童が見られるようになりました。暑さを少しでもしのぐためには、便利な物ですが、歩行する児童の手が使いにくくなるデメリットがあります。便利な物がたくさんある現在です。児童にとっても便利な物があります。しかし、それらの物が全て学校に持ってくる物ということではありません。学校より、持ち物については、保護者の皆様に望ましいと考えられる物をお示しし、お願いしているところです。

本校では、安全に気を付けること、校内ではしまっておくということ、手持ちの扇風機については、規制をしないこととしました。しかし、扱いについては、心配な面もあり、気を付けるべきことは指導していきます。悩ましいこともたくさんあります。

このようなこともありましたので、子供たちの持ち物について、どのように考えていけばよいのかについて整理する必要があると考えました。

一学期が終わり、夏季休業期間に持ち物を補充することもあるかと存じます。学校の考え方は、以下のとおりです。保護者の皆様には、ご考慮いただければ幸いです。

### <原則>

□学習に必要な物を必要最小限持ってくる。

□成長の段階に応じて、児童が扱い、管理できる物を持ってくる。

学びの場ですので、これが原則です。ただし、様々な児童が、集団で学習活動を行い、生活する場ですので、それに必要な物を持ってくるということです。また、安全管理上、扱いが児童では難しい物は、持たせないようお願いいたします。

### <持ち物に関するお願いについて>

□集団で学習するので、ノートや水着、体育着等、物によっては同じ規格の物を準備していただくようお願いしています。

□児童が学習に集中できるよう、例えばキャラクターのついている物や学習以外のことに使いたくなりそうな物は、持ってこないようお願いしています。

これらのことは、一人の児童が大丈夫ならよいということではなく、周囲の児童に影響がある物は、持ってこないようにしていただきたいと考えています。

子供は、経験を積み重ねて社会のルールを学んでいきます。初めて経験するとき「あれも、これも、どちらでもよい。」となると混乱する場合があります。目的を理解し、経験すると、何がよくて、何が違うのかも理解しやすくなります。学校では、こうしたことを考えて持ち物についてお願いしています。

手持ちの扇風機やアイスネックリングは、今の季節、とても重宝するものです。一方、これらを集団の中で児童が使用するときには、扇風機であれば、転びそうになった時には手をつけるように意識すること、ネックリングであれば、首に引っかからないようにすること等を個々の児童が理解し、意識することが必要になります。持ち物については、こうしたことを考えていく必要があります。

少し前までは、学校に水筒を持ってくることを考えた時期がありました。歩きながら飲まないように、また、学習中に必要なときに水分を補給するように、等の安全を考え、そのときの適切な行動を学校と家庭で考えてきたからこそ、現在のような形になっています。

ご家庭でのお考えもあるかと存じますが、成長の過程にある多くの子供たちが学んでいる場ということをご理解いただき、子供たちも含めて、共に考えていければと考えています。原則を基にして、ご協力くださるようお願いいたします。